

防カビ性の「持続性」と「安全性」を確立

環境配慮形水性防カビ塗料

カビニケール

内部・内外部用



カビ対策は大丈夫ですか？

カビは、清掃などの対処をしても同じ環境のままでは再発生することも多く根絶と維持はなかなか難しいものです。
また美観を損ねたり不快な臭いも発生し、さらには各種疾病やアレルギーなどの弊害も生まれます。

「カビ」とは？

酵母、キノコを含め真菌と呼ばれる微生物の一群で
食材などの恩恵も受けています。



皮膚炎
喘息

カビ臭い



カビ汚れ
(変色・着色)

カビの
弊害!

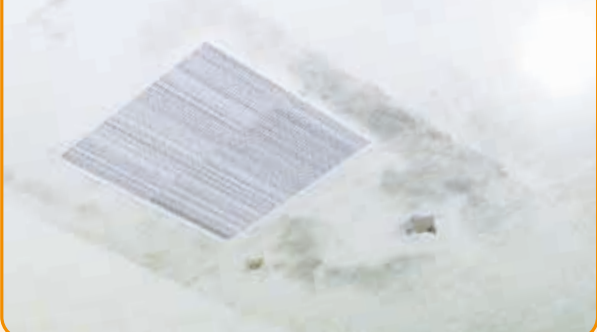
真菌症
腎障害
食中毒



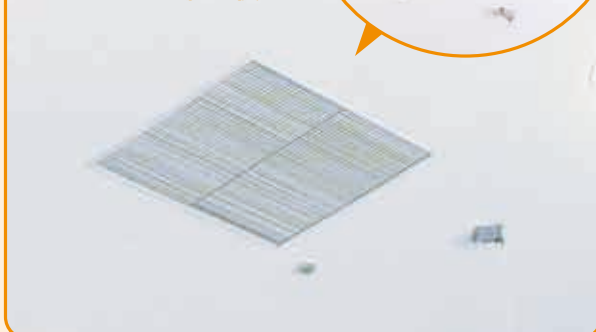
もしカビが発生したら…

カビニゲールなら、有害なカビから
建物を護り快適な空間を創ります。

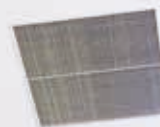
カビニゲール 施工前



カビニゲール 施工後



「カビをシャットアウト!」
1年後





関西ペイントのカビに対する永年の研究成果と 先進のコンポジットテクノロジーがドッキング

1 長持ちする超強力防カビ機能

非常に安定した化学構造の防カビ剤をベストセレクト、
非流出タイプで防カビ効果が長期間持続。

2 耐性菌ができてにくい

防カビ剤のコンポジット化により耐性菌の発生を抑制。

3 60菌種のカビに効力

一般建築物における検出頻度の高い約60菌種に
効力を発揮。

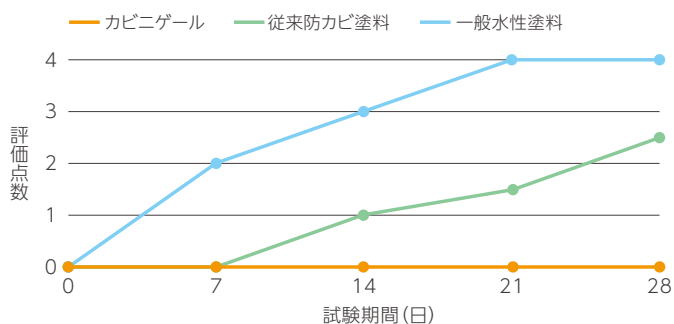
4 高い安全性

安全性の高い防カビ剤を使用しています。



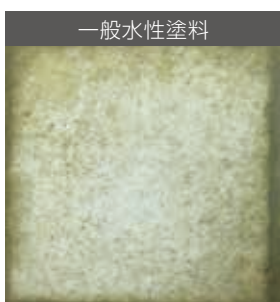
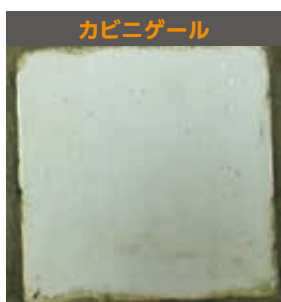
カビニゲールに含まれる
多様な防カビ剤が様々な
タイプのカビに対し優れた
効力を発揮します。

防カビ性能の持続性



0: 全く菌が発育しない 1: 10%以下の発育 2: 10~30%以下の発育
3: 30~60%以下の発育 4: 60%以上の完全発育

カビ抵抗性試験結果 (当社品比較)



〈カビ抵抗性試験条件〉

- 培地: 無機塩寒天培地
- 培養条件 温度: 28~30℃、湿度: 85%以上
- 培養期間: 28日間
- 試験菌: 真菌 71菌
(一般建築物における検出頻度の高い約60菌種を含む)

■ カビニゲールシリーズ 製品構成

製品名	一般名称	光沢	適用部位	荷姿	ホルムアルデヒド放散等級
カビニゲールE	合成樹脂エマルジョンペイント	艶消	内部用	20kg、4kg	F★★★★
カビニゲールG	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	艶有、5分艶、3分艶	内外部用	15kg、4kg	F★★★★
カビニゲール 除菌剤	アルコール系除菌剤(薬剤配合)	—	内外部用	4L	—

カビニゲール除菌剤	エチルアルコールを主成分とする無色透明の除菌剤で、建築物のカビ汚染に対して除菌効果を発揮します。アルコールによる除菌効果に加え、薬剤がカビ汚染部に深く浸透して除菌効果を倍増します。
-----------	--

■ 内部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	希釈剤 希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	カビ・汚れ・その他の付着物、および劣化した塗膜を入念に除去する。 素材(被塗物)は、水分8%以下、pH10以下に管理する。巣穴・段違い・欠落部はパテなどで補修する。					
除菌処理	カビニゲール 除菌剤	0.07~0.12	1~3	2時間以上7日以内	—	ハケ・ローラー
下 塗	EPシーラー白	0.09~0.12	1	2時間以上7日以内	上水 50~100	ハケ・ローラー
上 塗	カビニゲールE	0.12~0.14	2	2時間以上7日以内	上水 5~15	ハケ・ローラー

■ 内外部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	希釈剤 希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	カビ・汚れ・その他の付着物、および劣化した塗膜を入念に除去する。 素材(被塗物)は、水分8%以下、pH10以下に管理する。巣穴・段違い・欠落部はパテなどで補修する。					
除菌処理	カビニゲール 除菌剤	0.07~0.12	1~3	2時間以上7日以内	—	ハケ・ローラー
下 塗	エコカチオンシーラー	0.12~0.14	1	2時間以上7日以内	—	ハケ・ローラー
上 塗	カビニゲールG(艶有、5分艶、3分艶)	0.12~0.14	2	2時間以上7日以内	上水 3~10	ハケ・ローラー

施工上の注意事項

カビニゲールE、G共通

- ①開缶後よくかきまぜて中味を均一にしてからご使用ください。
- ②モルタル・コンクリートなどのアルカリ質素材は、水分8%以下、pH10以下になるまで十分乾燥させてください。
- ③気温5℃以下、湿度80%以上、また強風、降雨、降雪が予想される場合は塗装を中止してください。
- ④新設の押出成形板・GRC板などは下塗り材として弊社が推奨する下塗り塗料を別途ご使用ください。

カビニゲールE

- ①夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特にご注意ください。
- ②ぬれ色と乾き色とでは少し色差があり、乾燥するにつれてやや濃くなる傾向がありますので、調色の際は乾き色で合わせてください。
- ③高温(40℃以上)および低温(-5℃以下)での保存は避けてください。
- ④低VOC型のため、貯蔵温度が0℃以下になると凍ります。その場合は常温でとからしてからご使用ください。
- ⑤補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法での補修および適正希釈にご注意ください。
- ⑥一部の塗色、特に青、黄、赤、オレンジ系などの濃彩色は顔料の特性上、隠ぺい性(トマリ性)が弱い傾向にあり、規定の塗装回数では仕上がらない場合がありますのでご了承ください。
- ⑦濃彩色の場合、磨耗等によりテカリや色落ちが目立つ場合がありますので、ご注意ください。
- ⑧夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特にご注意ください。

カビニゲールG

- ①軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗りに「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」を塗装してください。
- ②塗装用具などの洗浄の際、上水で落ちにくい場合はラッカーシンナーを用いてください。

カビニゲール除菌剤

- ①安全性の高い薬品ですが、体質によっては、かぶれる場合がありますので、作業する際はビニール袋、保護マスク、保護メガネをご使用ください。
- ②万一、目に入った場合は大量の水で洗い流してください。
- ③引火性が強いので、火気は近づけないでください。
- ④乳幼児、ペット等は室外に退避させてください。
- ⑤保管は直射日光のあたるところを避けてください。
- ⑥シンナー、水などで薄めずに、そのまま使用してください。
- ⑦使用に際しては使用する分だけ、缶から出してください。また作業終了後、あまった除菌剤は缶の中に戻さないでください。
- ⑧施工に際しては戸窓を開放し、また、換気ファンでの強制換気等、換気を充分行ってください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・スリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液性の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合は：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

- を吸入すること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
- 例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757
東北 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073
北関東 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

東京 TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935
中部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981
大阪 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603

中国 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285
四国 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950
九州 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

(19年03月04日PKO) カタログNo.824